

## 旧吉野川水系大谷川における油の流出について

### ■ 事故の概要

- ・平成27年4月9日（木）7時頃に鳴門市大津町の大谷川の沈没船から油が流出しているのが発見されました。
- ・旧吉野川に架かる大津橋上流左岸（鳴門市側）の護岸に漂着しながら、約400m×約5mの範囲で油膜が確認されました。（別図を参照。）
- ・現在、これ以上の拡大を防止するため、オイル吸着マット等で対策を実施しました。

### ■ 原因

- ・大谷川水門より下流（旧吉野川方向）約40m付近の沈没船より油が流出。（流出量は不明）

### ■ 対応の状況（4月9日（木） 12時30分時点）

- ①沈没船周囲にロール型オイル吸着マット設置：完了。
- ②大谷川と旧吉野川の合流点から下流側（大津橋側）に連結型オイル吸着マットを設置：完了
- ③大谷川と旧吉野川の合流点から上流側（河口堰側）に連結型オイル吸着マットを設置：完了。

### ■ 現在の状況（4月9日 13時現在）

- ・沈没船周囲にロール型オイル吸着マットを設置したことで、沈没船からの油流出は停止。
- ・旧吉野川への流出拡大は上下流に連結型オイル吸着マットを設置したことで油漂着の拡大防止対策を完了。

### ■ 周辺への影響

- ・河川の状況：水質及び魚類等について異常なし。

### ■ 作業の状況

- ・今後、状況監視し吸着完了後に吸着マットを撤去予定。

平成27年4月9日

※本件は吉野川水系水質汚濁防止連絡協議会吉野川下流部会として対応しています。

問い合わせ先：国土交通省 徳島河川国道事務所

電話：088-654-9266

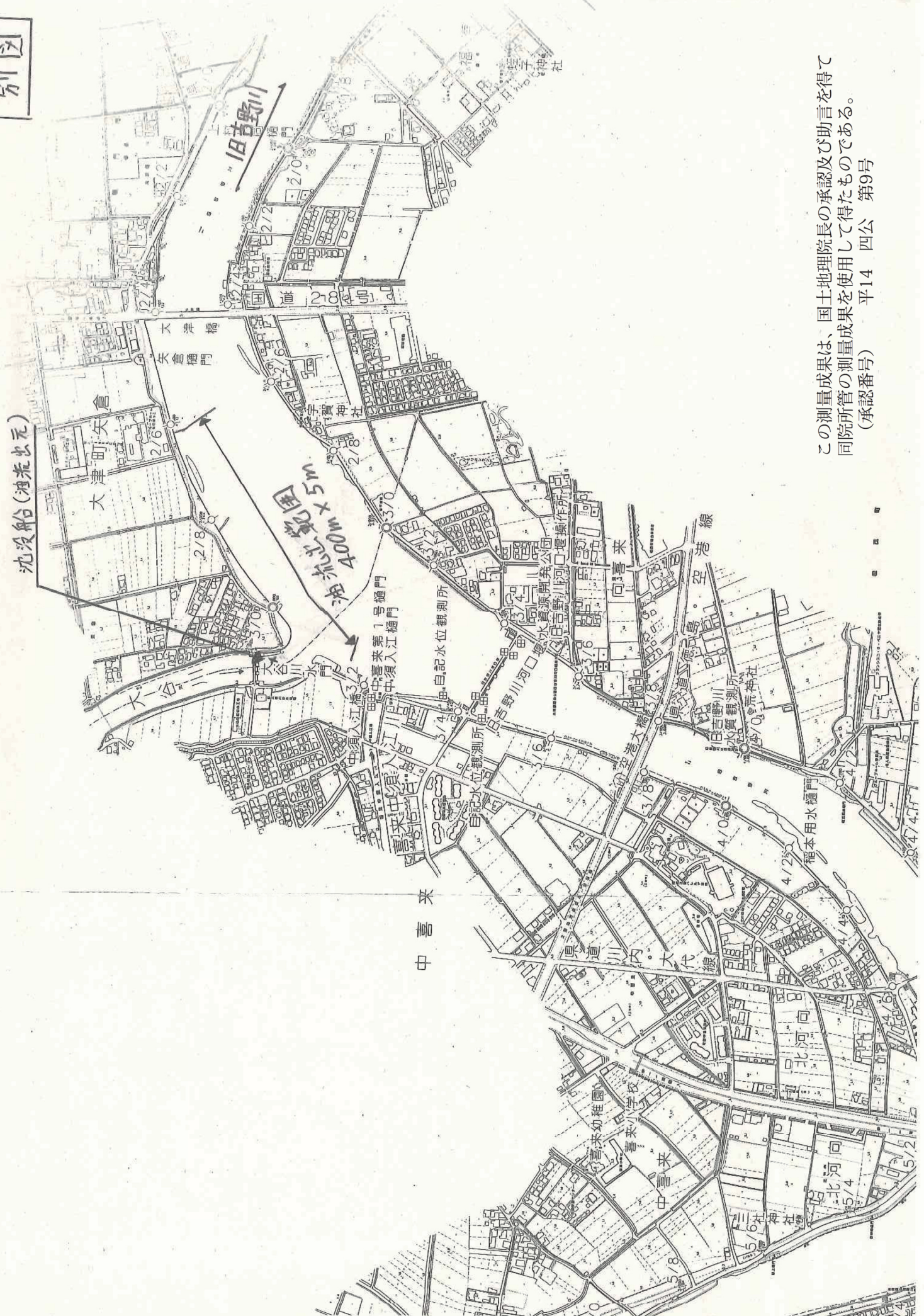
副 所 長 福田 浩 （内線204）

河川管理課長 ◎ 松本 司 （内線331）



別図

沈没船(油荒虫元)



この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て  
同院所管の測量成果を使用して得たものである。  
(承認番号) 平14 四公 第9号



沈没船



流出油対策中

